

令和6年度第4回堺市学校給食安全衛生運営会議 会議録

日 時	令和6年10月9日(水) 午前10時00分～午前10時50分
場 所	堺市役所本館地下多目的室
出 席 者	委員：加瀬委員、金岡委員、河井委員、中野委員、前菌委員 事務局：教育委員会事務局職員 傍聴者：0名
案 件 等	1 全員喫食制中学校給食について 2 令和7年度からの学校給食費の再検討について 3 その他
資 料	1 全員喫食制の中学校給食のお知らせ 2 学校給食費の再検討について
会 議 内 容	
事務局	<p>&lt;開会&gt;</p> <p>1 <u>全員喫食制中学校給食について</u></p> <p>&lt;資料に基づく説明&gt;</p>
河井委員	<p>給食センターでは最新式のエアカーテンも設置され、汚染区域から調理区域への一方向の動線も整備されており、最新式の給食センターであるといった印象をもちました。</p> <p>また、食物アレルギー対応はどの程度行うのでしょうか。すべての食材について食物アレルギー対応を行うのか、決められた食材についてのみ対応するのか教えてください。</p>
事務局	<p>給食センターでは、食物アレルギーの除去食調理専用の調理室を設置し、特定原材料8品目の「卵、乳、小麦、エビ、カニ、くるみ、そば、落花生」について除去食の提供を行います。特定原材料8品目以外が原因食物の場合は、原因食物を含む献立は教室で確認し提供しない対応を予定しています。</p>
金岡委員	<p>中学生向けに大きな食器を利用することは良いと思います。</p> <p>また、給食センターからご飯を運搬する際には、1クラスずつ食缶に入れて運搬するという理解でよろしいでしょうか。その際には、シートは利用されるのでしょうか。</p>
事務局	<p>ご飯専用の食缶を準備していますが、シートは利用しません。</p>

前園委員	ゼリー以外のデザートのようなものの提供はあるのでしょうか。
事務局	フルーツコンポートやオレンジポンチなどを冷たい状態で提供する予定です。
中野委員	全員喫食制の中学校給食については、よく考えられているなという印象です。校長先生の検食は毎食行い、校長先生が不在時には教頭先生が行うことになっているのでしょうか。
事務局	そのとおりです。
加瀬座長	給食センターから運び込まれるコンテナは、中学校のどこへ運ぶのでしょうか。新たに整備するのでしょうか。
事務局	現在実施している選択制給食用に整備済の配膳室へ運びます。
加瀬座長	食器等については、給食センターからすべて運び、回収もするので、学校に残ることはないのでしょうか。また、予備はあるのでしょうか。
事務局	食器等は、給食センターから運び、使用後は、給食センターに持ち帰り、洗浄・消毒を行います。食器用の籠に予備用も含め準備しており、職員室用の食器籠にも予備を多めに入れて配送するといった対応となります。
加瀬座長	飲用牛乳の代わりとして、お茶を提供するなどの対応はあるのでしょうか。
事務局	アレルギーで飲用牛乳が飲めない方への代替提供はありません。お茶については各自水筒等を持参するなどしています。
加瀬座長	給食センターの視察は可能でしょうか。
事務局	現場が落ち着いたタイミングで視察いただきたいと考えています。

<u>2 令和7年度からの学校給食費の再検討について</u>	
事務局	<資料に基づく説明>
加瀬座長	前回までの委員の皆様からの意見を踏まえ、新たに事務局からB'案が提示されました。事務局からの説明を受けて、感想やご意見を願います。
河井委員	栄養面を考えながら、ギリギリのところでは保護者の負担を減らす案として検討し、出されたものだと思います。牛肉料理も「提供困難」ではなく「3ヶ月に1回程度の提供」ということでもあり、妥当ではないかと考えます。
金岡委員	栄養価を考慮されていることから、妥当と考えます。 また、来年度は物価高騰支援がなくなるのでしょうか。必要額としては15円増加ということですが、物価高騰支援がないと負担が大きくなります。あくまでも必要額同士を比較するのが大事だと考えます。
前菌委員	負担のことを考慮いただき、B'案が提示されたことは良かったと思います。 中学校での魚料理の提供頻度については、どうなりますか。
事務局	小学校と同様、週1～2回の提供予定です。
中野委員	栄養価の面でC案と大差ないのであれば、B'案は妥当と考えます。 以前の会議で議論した、納入物資の二重包装の検討についてはいかがでしょうか。
事務局	物資納入の二重包装の見直しについては、来年度から実施したいと考えています。
中野委員	二重包装の見直しが反映されることで、削減効果が出れば給食の内容が良くなる可能性もあるということですね。そのようになれば良いと思います。
加瀬座長	入札額が安く、予算に余剰が生じる場合などは、他の食材を追加で購入するといったことは可能なのでしょうか。

事務局	<p>予定していた食材費から何かを削減したりした効果ができれば、他の食材を追加することは可能です。</p>
加瀬座長	<p>牛肉の提供回数が1回増える可能性もあるということですね。 また、保護者負担額と給食費必要額がやはり分かりにくいと思うので、丁寧な説明が必要ではないでしょうか。献立方針に基づき必要な栄養価を充足するためのものが必要額であり、保護者負担額とは異なりますが、多くの保護者にとって関心があるのは保護者負担額かと思います。</p>
事務局	<p>物価高騰支援については、今後予算議論が開始される状況のため、現時点では何も決まっておられません。ただ、令和7年度から物価高騰支援がなくなるといった場合に、保護者として負担額の増加をどのように感じるのかといった部分も大事にしたいと考えています。事務局としては栄養価を満たしつつ、最大限負担を軽減した案として新たに提示させていただいておりますが、忌憚のない意見を頂戴したいと考えております。</p>
加瀬座長	<p>最終的には教育委員会で決定されることと思いますが、栄養価の点が配慮されているのであれば、今回新たに出されたB'案も一つの案としてよいのではないのでしょうか。</p>
中野委員	<p>物価高騰支援がなくなるかは分からないということですが、その中で現在保護者が負担している額からの増加が、保護者にどう解釈されるかは不安なところです。</p>
事務局	<p>保護者の皆さんに来年度からの給食費をお示しする際には、もう少し状況もわかっているかと思います。その時点の市の方向性に基づいた丁寧でわかりやすい説明が求められると考えています。</p>
加瀬座長	<p>やはり保護者負担額が気になると思うので、丁寧な説明をしていただければと思います。昨今の物価高騰の状況を踏まえると、必要額が増額するというのは保護者も理解できると思いますが、やはり保護者の関心が高いのは保護者負担額かと思いますので。</p>

河井委員	<p>食材費として 15 円必要額が増えることは、物価高騰の現状からも一定の理解、納得はあると思います。今の 30 円の物価高騰支援は、堺市の財政状況によるところもあると思うので、その部分をどう説明するのがポイントになるかと考えます。</p> <p><u>3 その他</u></p>
事務局	<p>今回は、12 月に実地調査を予定しており、調理場内の様子や子どもたちの給食の様子を視察し、285 円の実費負担額での試食も考えていますのでよろしく願いいたします。</p>
前菌委員	<p>大阪府立の支援学校ではリクエスト献立があると聞いたことがあります。堺市の給食でも実施されているのでしょうか。</p>
事務局	<p>小学 6 年生を対象として、各校で「もう一度食べたい給食」をアンケートし、卒業までに提供する取組を行っています。</p>
金岡委員	<p>セレクト方式で、ヨーグルトかゼリー、納豆か豆腐などが選択できる自治体もあります。自分たちで選択できるのを子どもたちは楽しみにしていますね。</p>
加瀬座長	<p>食育としても楽しく食べるのが大切で、その一つの方策として自分たちで献立を考えるのは良いことかと思えます。</p>
事務局	<p>教育委員会の給食に関するホームページについて、堺市の給食に興味をもっていただけるよう、写真やイラストを用いて、直感的にも興味のあるページにアクセスいただけるよう更新しましたので、またご意見をいただければ幸いです。</p>
加瀬座長	<p>以上で本日の議題はすべて終了しました。 事務局に進行をお返しします。</p>
事務局	<p>これで第 4 回堺市学校給食安全衛生運営会議を終了いたします。</p> <p>&lt;閉会&gt;</p>